

# 地震対応マニュアル

## (学生用)



独立行政法人国立高等専門学校機構  
**鳥羽商船高等専門学校**

Tel:0599-25-8000

平成26年4月

# 地震発生時の共通初動マニュアル

## 地震発生

### (1) まず、身を守る！

机の下などへ

### (2) すばやく火の始末！

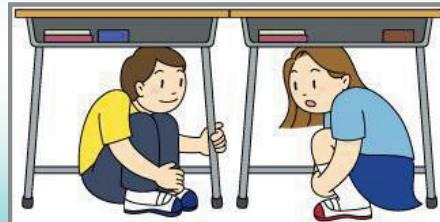
ガスの元栓、コンセント、実験器具

### (3) 非常脱出口の確保！

教室等のドアを開ける、避難時の際にエレベーターを使用しない

### 緊急地震速報の活用

※詳細は3P参照



## 地震発生後 1~2分

### (1) 火元を確認！

火が出たら、落ち着いて初期消火



### (2) 同室員の安全を確認！

倒れた書籍等の下敷きになっていないかを確認・ケガ人の確認

### (3) 作動中の実験器具等の停止！

## 地震発生後 3分

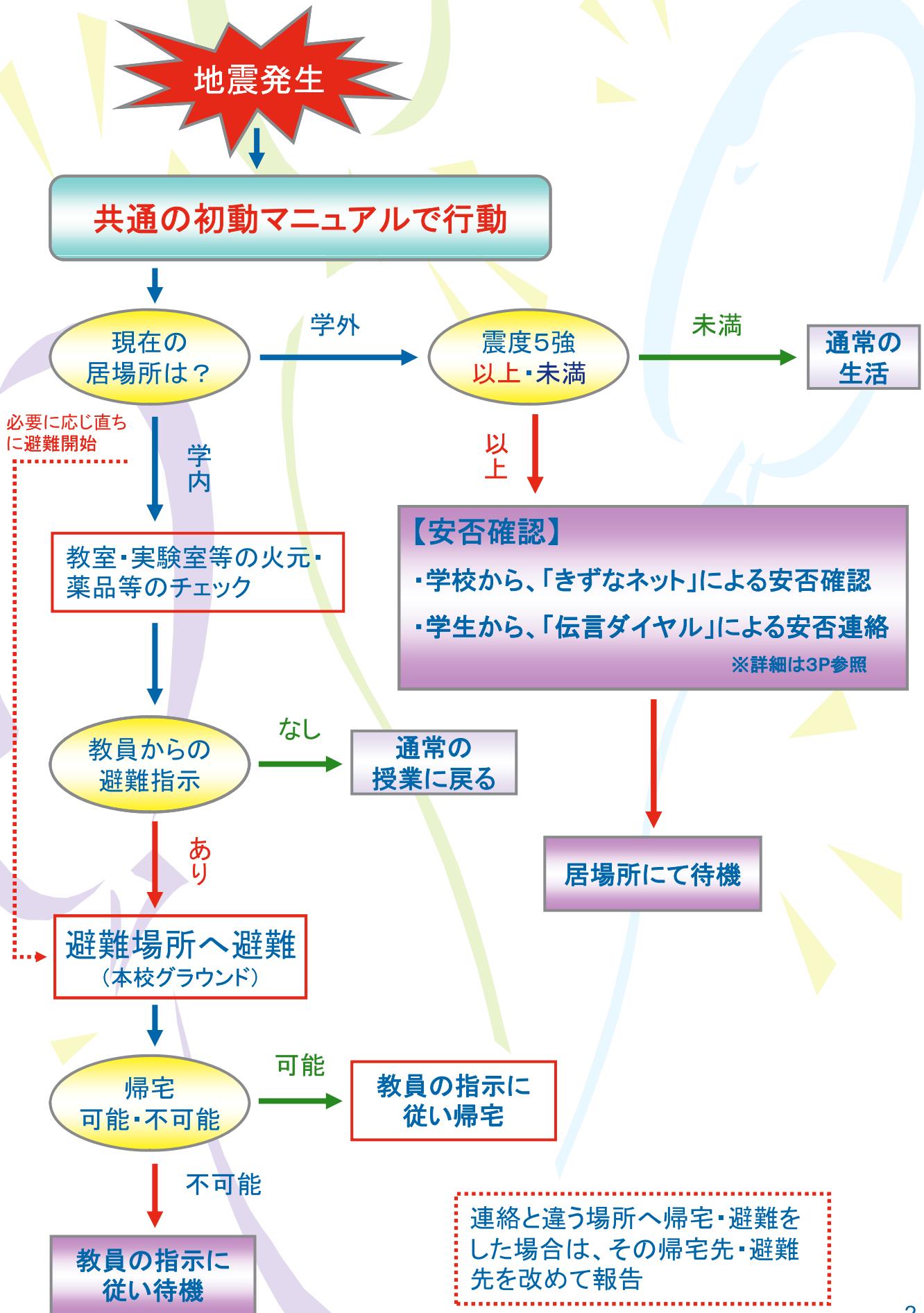
### (1) 隣接する部屋で助け合う！

他の教室・教員室等で倒れた書籍等の下敷きになっていないかを確認

### (2) 余震に注意！

建物の状況によっては、余震等で崩壊する恐れがある場合は、避難所に避難

# 地震発生後の行動マニュアル(学生)



# 緊急地震速報・災害伝言ダイヤル・鳥羽市等への連絡先

## 【緊急地震速報について】

揺れの強さが震度3以上と予測された場合、「緊急地震速報」により大きな揺れがくる数秒前に、全館一斉に緊急放送する。(ただし、震源が近い場合等には速報が間に合わないことがある。)

## 【災害用伝言ダイヤルについて】

### ・災害用伝言ダイヤルとは

地震などの災害発生により(地震ならば震度6弱以上)、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始されるサービス

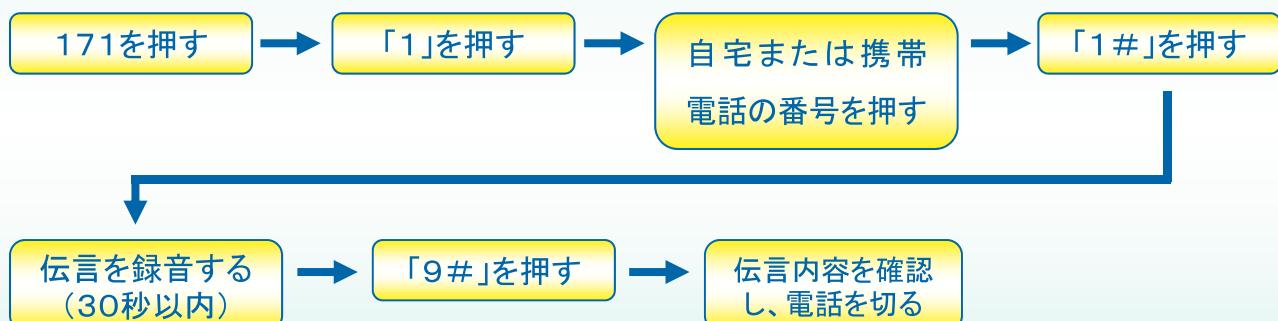
### ・災害用伝言ダイヤルのメリット

1. 避難等により電話に応答できない人への連絡が可能になる。
2. 停電、被災により自宅の電話が使えない場合の連絡が可能になる。
3. 呼出しても応答のない電話が減少する。

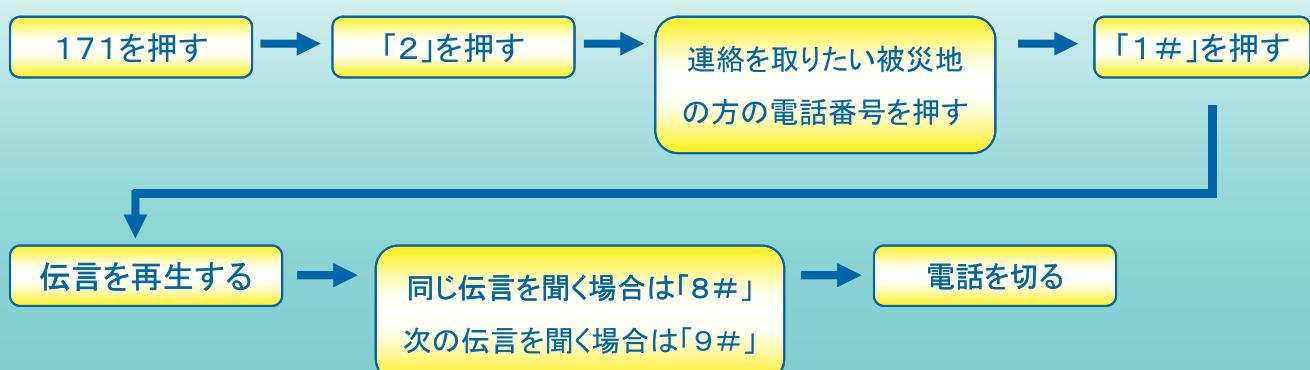
→ 安否確認が  
スムーズに行える

### ・災害用伝言ダイヤルの使用方法

#### ■録音方法



#### ■再生方法

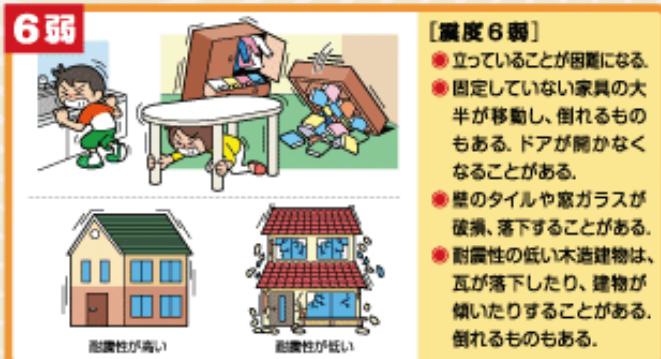
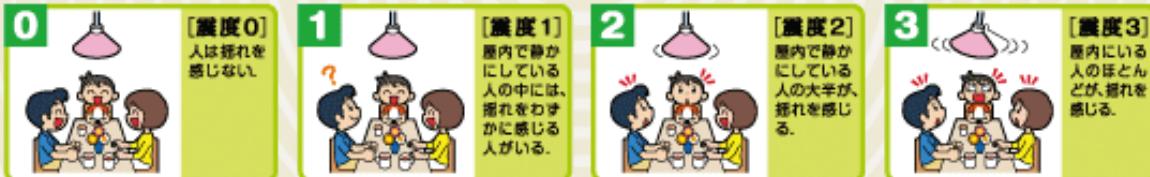


## 【鳥羽市等への連絡先】

鳥羽市防災対策室	0599-25-1118	鳥羽市消防本部	0599-25-2821
鳥羽警察署	0599-25-0110	鳥羽海上保安部	0599-25-0118
中部電力(株)伊勢営業所	0596-28-2134	三重交通伊勢営業所	0596-25-7131
近畿日本鉄道(株)鳥羽駅	0599-25-2126	市立伊勢総合病院	0596-23-5111
山田赤十字病院	0596-28-2171		

# 地震と揺れ等の状況(概要)

## 震度と揺れ等の状況(概要)



地震が起きたら あわてず、まず身の安全を!! 緊急地震速報を見聞きしたら

- 頭を保護し、丈夫な机の下など安全な場所に避難
- あわてて外に飛び出さない(落下物や車が危険)
- 揺れがあさまってから、あわてず火の始末
- あわてた行動、けがのもと
- 運転中は、ハザードランプを点灯し、緩やかに減速
- 近づくな、門や扉、自動販売機やビルのそば
- 海岸でぐらっときたら高台へ

家の耐震化や家具の固定など、日頃から地震に備えましょう!!



国土交通省 気象庁

〒100-8122 東京都千代田区大手町1-3-4 電話:(03)3212-8341(代表)  
ホームページアドレス <http://www.jma.go.jp/>

平成21年3月31日

# 避難経路とハザードマップ

